



めざす子どもの姿 ~ やさしく かしく たくましく ~
「合言葉」わたしが主人公 一人一人が主人公
ーわたしがわたしをつくる。わたしの学校をつくるー

令和5年1月17日 第9号
銭座小学校 校長 丸山朋子

新年がスタートしました。

あけましておめでとうございます。
皆様には、昨年またいへんお世話になりました。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

年末の餅つき会で立派な鏡餅をいただきました。教頭先生制作の「おめでとう飾り」とのコラボレーションもお見事です。ありがとうございました。



「やり遂げる」「準備する」3学期

さて、お陰様で学校は無事に始業式を迎えました。
式に入る前に、1月1日の能登半島地震によって犠牲になられた方々のご冥福と、被災された皆様に1日も早く平和で安心・安全な暮らしが返ってくることを祈って、全員で黙とうをしました。

ほとんどの子どもたちが、この出来事をニュースで知ったと答えました。一人一人、様々なことを考えたと思います。わたしも、あらためて思った2つのことを、子どもたちに話しました。

1つ目は、人は助け合い、支えあって生きているということ。大変な中にあっても感謝や思いやりの言葉を口にされる人々の姿に学ばせていただきました。

「能登はやさしや土までも」互助の知恵は、農作業や祭りを通じて培われたものだそうです

2つ目、日々の暮らしは、もうすでに「たくさんの幸せ」に包まれているということ。「水道から水が出る。スイッチを押したらお湯も出る。ご飯が食べられる。お布団で寝られる。…」感謝を忘れていないだろうか。なくしてしまったら気づくかもしれませんが、でも本当はなくす前に気づいていれば、日々幸せを感じながら、そして感謝しながら過ごすことができるでしょう。

やるべきことをやり遂げ、進級・進学に向けて準備をする3学期。主人公一人一人に期待しましょう。

そして、その土台は、「早寝・早起き・朝ごはん」です。保護者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

年末、銭座小にもサンタクロースがやってた。

冬休みに入った学校に、プレゼントが届きました。贈り主は、MLB(Major League Baseball)の選手「大谷翔平」さんです。大谷選手が日本中の全小学校にプレゼントして下さった3つのグローブが、いよいよ本校にも届いたのです。

3学期の始業式の後、早速子どもたちにも、紹介しました。

体育主任VS高校軟式野球の元エースの華麗なる(?)キャッチボールの実演に、ワクワクする気持ちが高まりました。

大谷選手からのお便りも同封されており、「野球しようぜ」のメッセージもしっかり書かれていました。このプレゼントをきっかけに、野球やその他の遊びやスポーツが、子どもたちにとって身近な楽しみになってくれますように。

グローブは、玄関入って左側に展示しています。保護者の皆様、地域の皆様もぜひご覧ください。



寝る子は育つ。寝る間に育つ。

何かと話題の大谷選手ですが、「睡眠」にまつわる、お話もよく聞かれます。

ご本人も、1番大事に考えているのは「寝ること=睡眠」と、ことあるごとに睡眠の重要性を話しています。

「子どもの頃は、毎日夜9時頃から朝7時まで寝ていた」。

「チームメイトからの食事の誘いを、睡眠時間を確保するために断った」など、エピソードにも事欠きません。

子どもたちだけでなく、わたしたち大人も

「睡眠」の大切さを自覚して暮らしに活かしていきたいところです。

